

令和8年度第1回学校運営協議会 実施報告

1 日 時 令和8年5月14日(木) 13:30～15:15

2 場 所 校長室

3 あいさつ

＜学校長＞

多くの職員がかわった。まずは、こどもとの信頼関係の構築を優先していく。

4 協議内容

(1) 学校経営方針について

＜学校長より＞

「すべての子供達に居場所をつくり、生きる意欲を育む」を学校目標として今年度も進めていく。学校経営の重点項目を行動指標とともに伝えた。こどもたちの学習意欲を高めるための「授業改善」。こどもの困り感に視点を置き、こどもを大切に進めていく「不登校対策」。自己肯定感の向上を目指し進める「非認知能力の育成」を進めていく。

→承認

＜委員長より＞

卒業式後のこどもと先生の姿から、若い先生たちとこどもたちのつながりの強さを感じた。一年間色々あると思うが、こどもたちとの関係を築き、進めていってほしい。

(2) 本校の教育活動について(清掃・授業参観後の意見交換)

＜意見＞

・ICTをうまく活用しながら机間巡視する姿があった。

高学年になると荷物が多くなるが、各クラスきちんと整頓されていた。先生の机の様子など、先生たちの姿がこどもの手本。

・経験から、掃除道具の使い方には差があった。しかし、掃除は行き届いていた。授業中の実物投影機は教科書のどのあたりを学習するかを目安あつかい。しか

し、プリント学習では視覚支援となり、わかりやすさがあった。全体的に若い先生も含め、落ち着いて授業している。こどもたちが騒いでしまった際に、待つ姿勢が見られたり、注意をしている姿、声をかけたりしている姿があり、よい。

・掃除時間の取組具合が子によってちがうことが気にかかる。

授業では、低学年では落ち着かない姿もあったが、高学年は学習に向かう姿勢が見られる。

・掃除中に助け合う姿なども見られた。

・教室の後ろには、カラフルな絵などその子らしい作品が掲示してあった。

・2年生に行った時、空席が多く感じた。(校長より 特別支援学級の児童は、国語や算数の場合は特別支援学級で学習しているので、空席になっていることもある。学びのスタイルが色々。空席があっても不登校というわけではない。)

不登校児童を減らしていくことが大事と思う。

・低学年 意外と落ち着いていた。チャイムが鳴ったら座る様子がみられた。

・掃除時こどもの姿に差があったが、先生がいい声かけをしていた。

こどもに任せる言葉によって、意欲を上げている場面もあった。

・北棟1階トイレのニオイがきつい。なんとかしてほしい。授業の始まりのタイミングのメリハリをしっかりと付けてほしい。

＜質問＞

・担任以外も連携して、少人数教育等TTの授業は増えているのか。

→少人数での授業形態は減り、教科担任制が進んでいる。担任だけで育てるのではなく、多くの先生が関わることでみんなでこどもを育てていく。

- ・働き方改革について。空き時間の教材研究はできているか。
→担任の先生は、空き時間も、こどもたちのことを見ていきたいので、教室内で教材研究などを行っている事が多い。
- ・多くの目で見ていくとなると、責任のありかが曖昧にならないか。
→低学年は、一人の先生と人間関係を結んでいくことに必死。教科担任制は低学年では取り入れていない。担任の先生の交代制など問題点もあるので、こどもたちにとって何が一番いいのか考えながら進めている。

5 その他

- ・メール配信の案内
- ・学校危機管理マニュアルについて
＜教頭より＞
今回の危機管理マニュアルでは、京都の校外学習の件を受けて、校外活動の安全確保について、追記してある。こどもたちの安全のために学校がすべきことについて記載した。また、熱中症対応についても去年の追記から、本編に記載してある。
＜質問＞
 - ・修学旅行の下見などは以前から行っているのでは？
→下見は以前から行っている。業者任せにするのではなく学校がこどもの様子を見ながら進めていくスタンスで進めていきたい。
- ・学校だよりについて
- ・コミュニティ・スクールの意識調査について
 - ・コミュニティ・スクールへの関心は高く、今後も地域と協力しながら進めていく必要がある。

＜連絡＞

- ・今後の予定について 欠席の場合は、一週間前には電話でお願いしたい。

＜追加の質問＞

- ・携帯電話はどれぐらいのこどもたちが持ってきているのか。
→学校に預けている携帯の数は多くはない。
- ・預ける、預けないの線引きはどこにあるのか。
→キッズ携帯も含めて、すべての携帯を預ける。

6 おわりの言葉

＜SC推進コーディネーターより＞

学校の基本方針について、具体的に数値をもとにしっかりと基本方針について伝えていた。低学年のこどもたちも、良い姿がたくさんあった。落ち着いていないとお言葉もあったが、入学してまだ1ヶ月ほどと考えるとよくがんばっている。高学年のこどもたちもしっかりと顔を見て聞いている姿があった。若い先生が多いので育てていく気持ちも必要。授業を基盤としたこどもたちとの信頼関係を築いていくことが大切。多様な地域な方からの目を大切にしていきたいと考えている。今後もよろしくお願いしたい。